

AS tile

エーエスタイル

ラバータイル カタログ
Rubber tile Catalog



広島化成株式会社
HIROSHIMA KASEI, LTD.

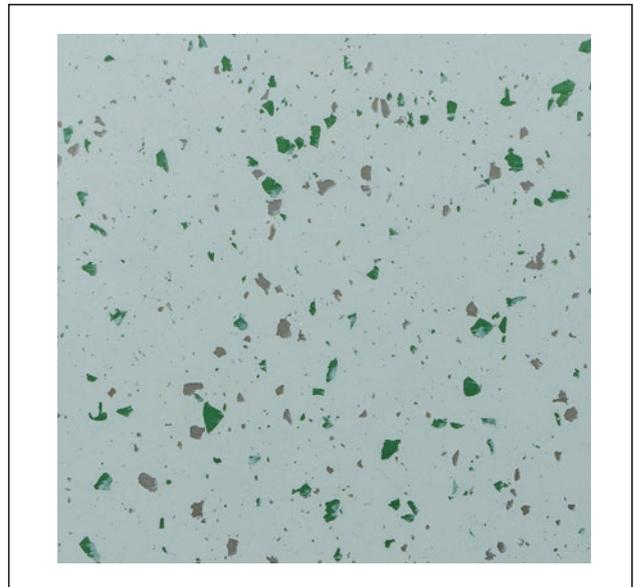
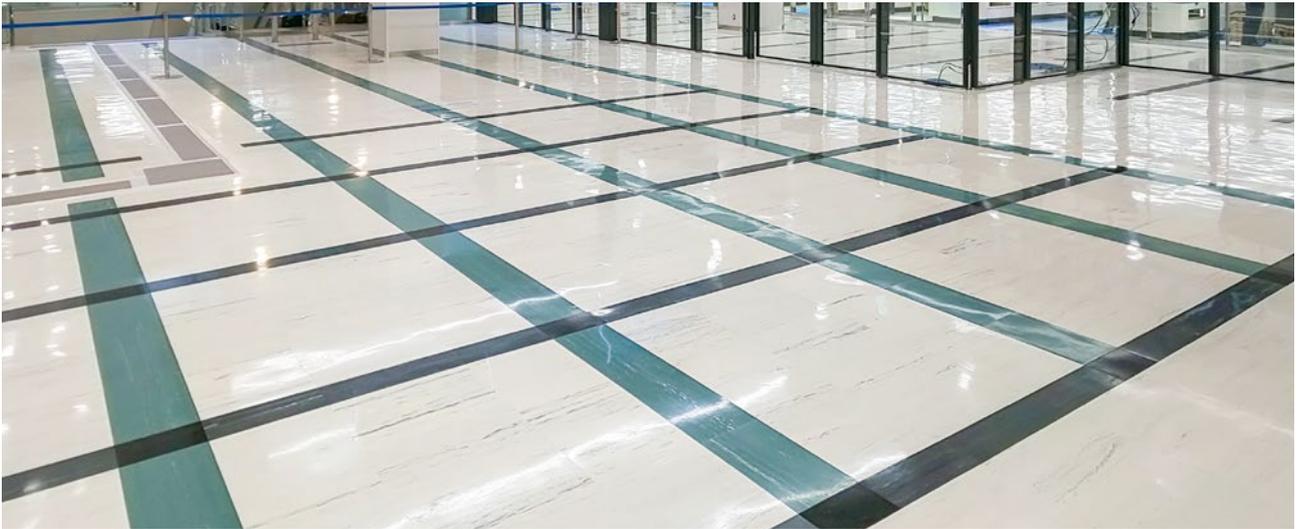
適度な弾力性と優れた耐久性、格式高い趣を醸し出すラバーフロアタイルです。

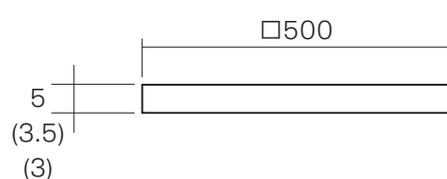
Mタイプは、適度な硬さと柔軟性を有しており、図書館・美術館などの文化施設、ショッピングセンター、テーマパークなどの商業施設、遊興施設、大学・研究機関などの教育施設、オフィス、店舗等、幅広いスペースに適しています。

HタイプおよびHMタイプは、耐久性をより高めていますので、傷、汚れに強く、歩行頻度の多い駅や空港に適しています。

物性値(参考値)

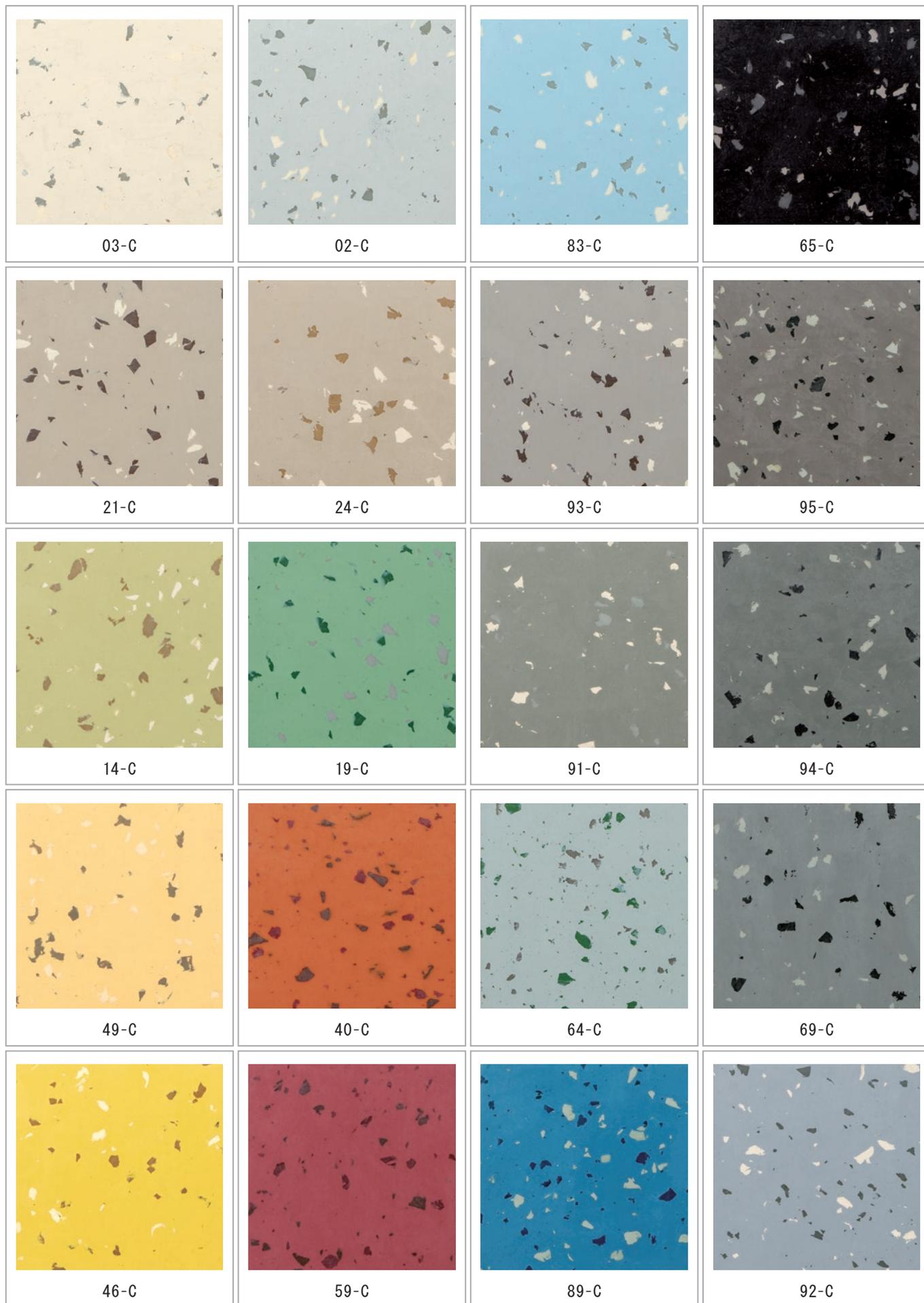
		Mタイプ	Hタイプ HMタイプ
硬度	JIS K 6253 (タイプA)	89	95
引張強さ	JIS K 6251 (MPa)	10.8	10.4
伸び	JIS K 6251 (%)	360	210
引裂強さ	JIS K 6252 (N/mm)	37.9	38.6
摩耗深さ	IS K 6264 (mm)	0.10	0.06



	サイズ	材料価格(税抜き)	製品断面図
Mタイプ	500mm×500mm×5mm	¥13,500/m ²	
	500mm×500mm×3mm	¥11,500/m ²	
Hタイプ	500mm×500mm×5mm	¥13,500/m ²	
	500mm×500mm×3mm	¥11,500/m ²	
HMタイプ	500mm×500mm×5mm	¥13,500/m ²	
	500mm×500mm×3.5mm	¥12,000/m ²	



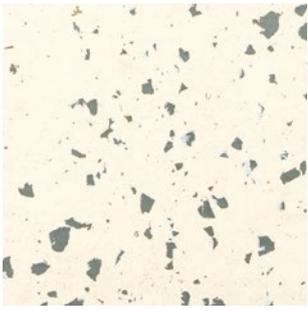
Mタイプ/Hタイプ



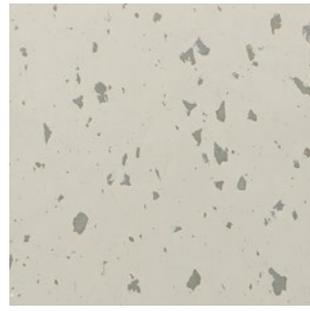
※ASスタイルは受注生産品です。 本カタログは印刷の都合上多少色が異なる場合があります。

Mタイプ/Hタイプ

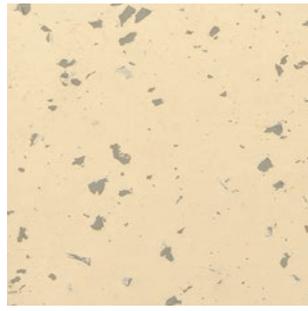
HMタイプ



01-G



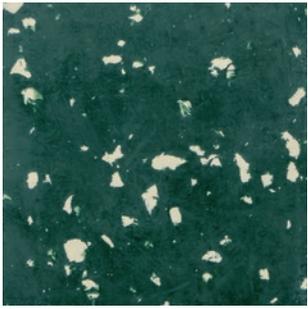
29-G



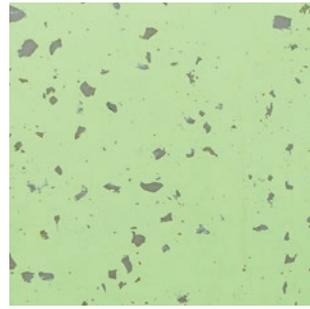
48-G



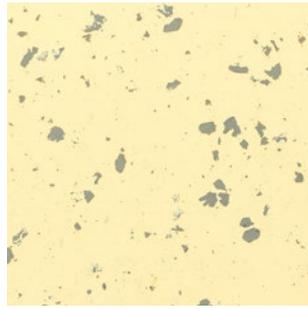
01-M



10-W



17-G



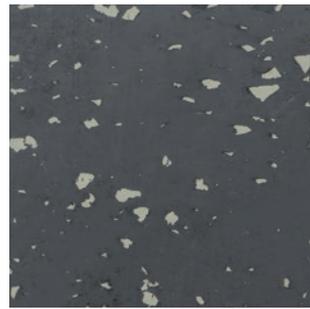
47-G



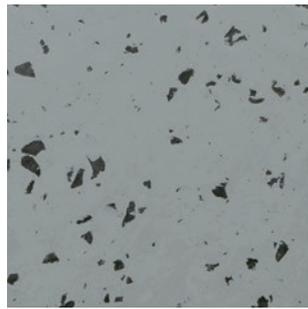
24-M



65-D



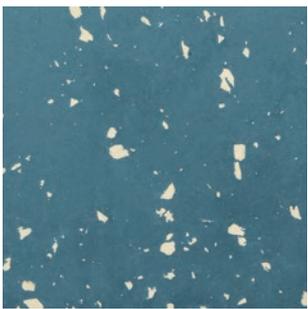
60-G



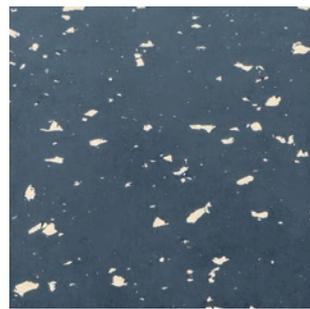
68-B



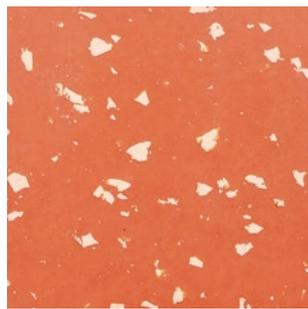
49-M



81-W



88-W



41-W



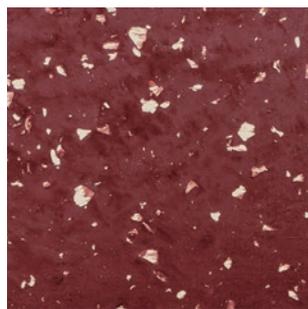
89-M



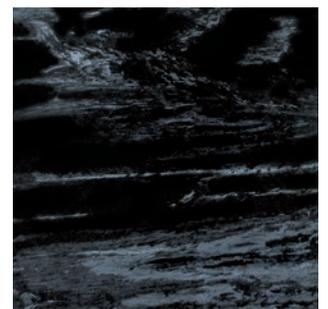
33-W



30-W



50-W



65-M

施工のおもな流れ

STEP 01

割付け

STEP 02

接着剤の塗布

STEP 03

貼付け

STEP 04

切り込み

STEP 05

圧着・養生

施工上の留意点

- 1) 下地は必ず平滑に仕上げてください。不陸箇所は下地補修剤等でレベル調整を行ってください。
- 2) 施工下地面の清掃、乾燥を充分行なってください。(高周波水分計で含水率8%以下)
- 3) タイルの急激な温度変化は目地空き、突き上げの原因になりますので、タイルを施工環境の温度に馴染ませてから施工を始めてください。
- 4) 下表オープンタイム、貼り合せ可能時間を考慮の上、接着剤塗布、貼付けを行ってください。
- 5) 後日の伸びを考慮して、緩めに貼ってください。(名刺1枚程度透かせる)
- 6) 壁際の切り込みは巾定規を使用して行い、切り口が不揃いの時は刃物等で収まりよく切り込み、調整してください。
- 7) 貼付け後30分以内にタイルローラーで圧着し、さらに90分以内に再度圧着してください。
- 8) 施工後48時間は、直射日光・冷暖房等による急激な温度変化を与えず、同時に水洗い等も絶対に行なわないでください。
なお、施工の詳細につきましては施工マニュアルをご参照ください。

接着剤

指定接着剤：トーヨーポリマー「ルビロンR」 F☆☆☆☆
適用下地：モルタルコンクリート 鉄板

	オープンタイム	貼り合せ可能時間
夏(25 - 35℃)	5 - 20分	30 - 40分
春/秋(15 - 25℃)	10 - 20分	40 - 60分
冬(5 - 15℃)	10 - 20分	40 - 60分

メンテナンス

- ・ 初回洗浄は施工後48時間以上経過した後に実施してください。
タイル表面にはシリコン系離型剤が付着しておりますので、初回洗浄は剥離洗浄を行ってください。
- ・ 床の洗浄剤及び剥離剤は中性のものをご使用ください。アルカリ性洗浄剤、剥離剤は色によりタイルの変色・退色を起す可能性があります。汚れの関係で使用される場合は、目立たない箇所テストを行なったうえ、ご使用ください。
- ・ ワックスは半樹脂ワックスをご使用ください。Hタイプ、HMタイプは、耐久性を求める場合に樹脂ワックスを使用することもできます。
- ・ 定期的にメンテナンスが必要です(表面洗浄とワックス塗布、剥離洗浄とワックス塗布など)。詳細につきましては「AS tile製品の取り扱いについて」をご参照ください。

推奨使用ケミカル一覧

洗浄剤	プロインパクト中性	メーカー (株)リンレイ
ワックス	パーモソフト (半樹脂ワックス)	
	アルファコンセプト (樹脂ワックス) ※H、HMタイプ用	
剥離剤	ECO-500 (中性剥離剤)	

※メンテナンス時には各ケミカル類の使用方法、注意事項も合わせて参照してください。



広島化成株式会社
HIROSHIMA KASEI, LTD.

<http://www.hiroshimakasei.co.jp>

ISO9001 : 2015
ISO14004 : 2015

工業用品事業本部認証取得

工業用品事業本部 〒720-0802 広島県福山市松浜町2丁目2番11号
営業グループ TEL.(084)922-7208 FAX.922-7282
TEL.(084)922-7228(ダイヤルイン)

東京営業所 〒116-0013 東京都荒川区西日暮里5丁目3番9号
TEL.(03)3803-0811(代) FAX.3805-0376

名古屋営業所 〒453-0834 名古屋市中村区豊国通り6丁目2番地
TEL.(052)481-5281(代) FAX.481-5283

大阪営業所 〒556-0006 大阪市浪速区日本橋東1丁目4番13号
TEL.(06)6633-3901(代) FAX.6644-3694